



2期目最初のGO!剛!ニュースは18号です。宗像に追い風が吹く大事な時期です。未来を見据えハードワークします!

GO! 剛! NEWS!!

政務調査報告書

第18号

お金を稼げる地方活性化を!

平成29年度は「宗像・沖ノ島と関連遺産群の世界遺産登録」「全国豊かな海づくり大会の開催」が行われる重要な年になります。まず、全市を挙げて成功させ、これを契機にお金を稼ぎ、投資を行い、さらに利益をあげる**継続的にお金を生み出す循環**をつくる必要があります。

宗像市の財政は他市と比べて、基金残高(貯金)は高く、市債残高(借金)は低い水準を維持していますが、少子高齢化やインフラの老朽化、国県からの交付金削減という社会環境による厳しさが増していきます。

地方創生において地方自治体の自立が求められています。この自立とは国県からのお金を使い切って終わり、ではなく「民間と行政が協力して継続したお金を稼ぐ仕組みを作り、税収による自主財源を増やして特徴を活かした事業を自由に行うこと」だと考えます。

そのために市と産業4団体(農協、漁協、商工会、観光協会)で策定した宗像市産業振興計画に関して、数値目標と責任の所在を明確にすることで実際に稼げる計画になるように議論を行いました。

また、補助金に頼らず宗像市のファン作りを目的とする民間団体である「むなこれ」、民間と行政、学生によって、使われていない農地の活性化として始まり、大豆の生産、企画、加工、広報、販売まで一貫して行う「大豆プロジェクト」など、新しい活力を大事に育て、実績を重ね継続していくことの重要性をうったえました。

開店祭

宗像の魅力を顕著するなら、やっぱり「むなこれコレクション」

7日0円 8日0円

むなこれ：「宗像のファンをつくり、遊びに来て、体験して頂きたい。参加メンバーは将来を危惧し、営業販売を行っている。補助金に頼らずに泥臭く活動を続ける」と宗像のものづくりを提案しています。市外イベントに参加依頼も多く、宗像の産物を販売することで、高い評価と宣伝効果を得ています。メンバー同士で協力しあう雰囲気が印象的でした。



大豆プロジェクト：市の農産物のPRや遊休農地の有効活用、そして地域素材を活用した商品化、それと地元事業者の連携という先進的なプロジェクトです。自立した民間が継続して稼ぐことを考え、行政が規制緩和やボランティアで協力し、協力して事業をつくり出すという新しい方向性を示唆しています。



サニックスCUP 国際新体操団体選手権 2016 が行われました

グローバルアリーナで行われた新体操の国際大会ではブルガリア、ロシア、韓国、中国などの海外チームと国内チーム、総勢120チームにより競技が行われました。

生で競技大会を観戦したのは初めてだったのですが、まさに「妖精のような」美しさと芸術性に圧倒されました。

リオオリンピックで銅メダルを獲得した新体操王国ブルガリアと宗像市は交流を深め、ホストタウンとしてオリンピックキャンプ地誘致を目指しています。



グローバルアリーナにて障がい者バドミントン日本代表選考会、ブラインドサッカー大会が、日赤看護大体育館にてウィルチェアー(車椅子)ラグビー合同練習会が行われました。障がいのあるアスリート達と交流をすることは固定観念を壊し、多様性を活かす共生社会の実感につながります。宗像市はパラリンピックキャンプ地も積極的に誘致しています。



オリンピック憲章にはスポーツの祭典であると共に文化の祭典、とあります。国は2020年に向け文化芸術立国を目指し、20万件以上のプログラムを行う予定です。

宗像市は音楽のあふれるまちとして多数の音楽イベントを行ってきましたが、この時流によって資金を調達しさらに進化させて、あふれる音楽がまちの彩りになればと思います。



2019ラグビーW杯、2020オリンピックパラリンピックに向けて、国が主導し、メディアが盛り上げていく時流を、宗像流にアレンジして活用すべきです。

世界的なイベントを行う日本のため、そして宗像のため、自分のために、当事者意識を持って参加して一体感を感じ、それが未来の希望につながるような仕掛けが必要です。

ご意見、ご感想などメッセージ頂ければ励みになります！

 日々の活動はfacebookにて
fb.me/goyo4da

 吉田ごうのホームページ
non3.jp/yoshidago

 一般質問の会議映像は
宗像市役所HPにて

宗像市議会議員 吉田ごう

昭和48年 3月、宗像市田熊生まれ
東郷小学校～中央中学校卒業

平成3年 宗像高校卒業

平成8年 福岡大学経済学部卒業

平成8年 株式会社トランスオービット(旅行業)
入社、平成24年6月退社

平成24年 10月、宗像市議に初当選

平成28年 宗像市議に再選を果たす

現在 宗像市久原に在住

自民党宗像市支部青年局長
東郷地区青少年指導員会長

吉田ごう議員活動ダイジェスト

平成28年10月▶宗像市議会議員選挙が行われました。おかげさまで当選させて頂き、2期目の役割を実感しながら活動をしています。また、総務常任委員会の委員長を拝命しました。

11月▶選挙の前1ヶ月は怒涛の日々。お世話になった皆様と話せば話すほど、感謝と未来への責任に身が引き締まります。東郷コミュニティ文化祭は準備、警備、後片付とフル参加、子どものころから楽しみな農業祭り、イセキング秋祭りイベントも盛りだくさん。

12月▶2期目最初の定例会。初の委員長でしたが、新しい気付きがたくさんあり新鮮でした。

